

## 児童の道徳アンケートより

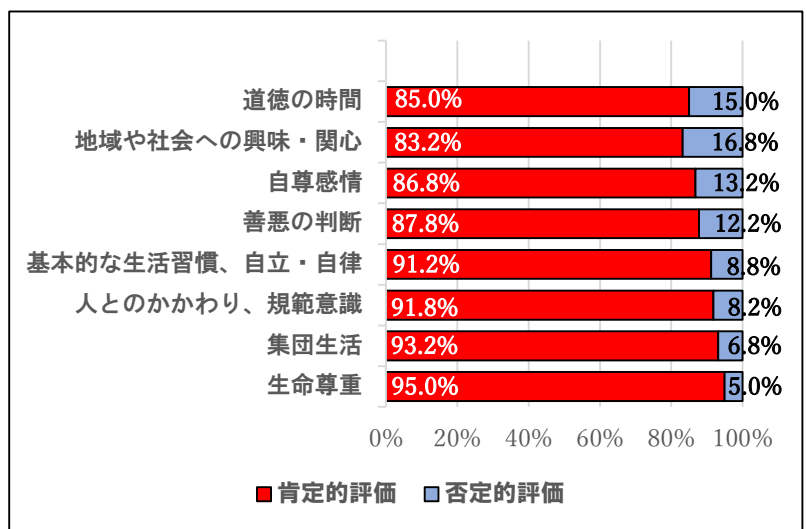
### 本校の子供の特徴

- ・「生命尊重」「集団生活」の項目質問に対して、肯定的に捉えている子供が多い。
- ・「道徳の授業」「地域や社会への興味・関心」「自尊感情」の項目質問に対して、肯定的に捉えている子供が少ない。

本校では、道徳科に限らず、他教科や学級活動、総合的な学習の時間、行事等を通して、道徳教育を行っています。

また、道徳アンケートを活用して、本校の子供の傾向をつかみ、道徳教育の改善を行うことで、子供自らが道徳性を養える環境を整えていきたいと考えています。

アンケートから見えた成果と課題をしっかりと見据え、学校の授業や活動を通して、心豊かな子供を育てていきたいと思えます。



### 「自尊感情」の高まりを目指す伊達小

伊達小学校では、近年「自尊感情」の項目数値が低い傾向が続いています。

学校・家庭・地域において、子供たちの「自尊感情」が高まっていくよう、皆さんで支えていきたいと思えます。

#### 【自尊感情にかかわる質問：道徳アンケートから】

- 自分のすべきことをしっかりしようと思う。(1・2年)
- 自分のよいところに気づき、伸ばす努力をしようと思う。(3・4年)
- 自分の特徴を知って、短所を改め長所を伸ばそうと思う。(5・6年)
- 自分でやろうと決めた目標に向かって、粘り強くやり抜こうと思う。(3・4・5・6年)

### 「地域愛」が高まるを授業や活動を目指して

伊達小学校の道徳教育の課題の一つに、「地域愛」の高まりが挙げられます。コロナ禍ということもあり、地域の人々とながった授業や活動が難しいところがありますが、学校のすべての教育活動の中で、子供たちの「地域愛」を育む取組を少しでも進めてまいります。また、子供たちが地域の行事に参加したり、地域の歴史や文化に触れたりできるよう、心を育む家庭・地域づくりを、学校と共に進めていくことができれば幸いです。